

# 『ユートピアなのか？ ディストピアなのか？』

カルチャーとして、ユートピア（理想郷）よりディストピア（反理想郷、暗黒世界）がもてはやされる時代。多様化する表現で紐解く、ボーダーラインのない世界観。



10.14(金)-16(日) 講演室

## タニノクロウ秘密倶楽部「MARZO VR」

①11:00 ②12:00 ③13:00 ④15:00 ⑤16:00 ⑥17:00

作・演出・監督：タニノクロウ  
出演（映像）：大内彩加、廣川真菜美、坂井初音、内田優史

ある日あなたは病室で目を覚ます。  
見知らぬ看護師姿の女性たちに囲まれている。甲斐甲斐しく身の回りの世話をしてくれる彼女たち。どうやら何か重い病気がかかっているのか？  
妙な薬を無理やり飲まされると、身体が動かなくなってしまう。  
すると女性たちは不敵な笑みを浮かべ、手術室へあなたを運び出す。  
次は何をされるのか…。新感覚の体験型VR映像作品。

※仕切られた個室でVRゴーグルを装着してご覧いただく作品です。  
※15歳未満の方、体調の優れない方はご遠慮いただきます。  
また、映像に一部過激なシーンを含みますのでご注意ください。

予約サイト：<https://marzovr-kyoto.peatix.com/>



10.15(土) 多目的室 → 東山キューブテラス → 日本庭園

## アートパフォーマンス「カリガリ」

①13:30~13:50 ②16:00~16:20

出演：KAMIYAMA

神出鬼没のマイムトロニクス！KAMIYAMAが次元と美術館の間を彷徨う！  
カンヌ国際広告祭・サイバー部門他でグランプリを受賞した、  
KAMIYAMAによるアートパフォーマンス。



10.14(金)-16(日) 多目的室

## 第9回 クリエイターズ・ファクトリー（アート部門、子ども部門）

今年のクリエイターズ・ファクトリーは「才能の再発掘・再発見」をテーマに開催いたします。これまでに作品を応募してくださった作家の皆さまにもう一度光をあてて、皆さまの“過去”そして“現在”の作品、“作家自身”を魅せる、そんな企画を実施いたします。

特別企画『WORKSHOP - プランニングから展覧会へ -』  
どんな作品をどのように見せるのか、作品の搬入・展示・撤収のプロセスまでを深く考えるワークショップを実施いたします。気持ちを込めて制作した作品が観覧者の目にどう触れるのか、展覧会の前後の出来事を通して“アート・表現すること”を考えるワークショップです。

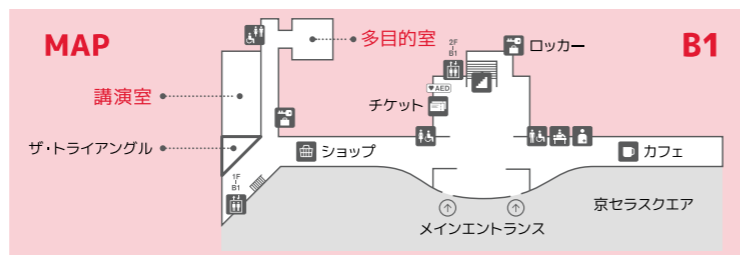
講師：中島麦（美術家・京都市立芸術大学出身）  
スーパーバイザー：おかけんた  
参加作家：過去のクリエイターズ・ファクトリー受賞作家  
やノミネート作家  
※来場者は自由にご観覧いただけます。

### ■ワークショップスケジュール

10月14日(金)  
10:00～ 作品の公開搬入 & 設営展示  
15:30(目安)～ クリエイターズ・ファクトリー ミーティング  
※設営を含めたワークショップの様子は自由に見ていただけます。

10月15日(土)  
作品の一般公開 ※作品展示のみを行っております。

10月16日(日)  
15:00～ 作品の公開撤収・搬出展示  
※撤収の様子もワークショップの一環として自由に見ていただけます。



京都市京セラ美術館

京都国際映画祭  
映画もアートもその他もぜんぶ

# A画と A-トで Aやんか!



京都は、今年も元気だ！ Are you ready?

この時代、あれこれいろいろありますが、A画とA-トはこんなに元気だ。  
想像力と創造力、その二つがある限り、人も社会もだいじょうぶ。  
みなさまをAっ!と言わせるA作品が、今年も京都に勢揃い。  
胸躍らせる、魂揺さぶられるご準備はAですか？  
Aことだらけの京都国際映画祭、どうぞご期待ください。

2022.10.15<sup>SAT</sup>-16<sup>SUN</sup>



<https://kiff.kyoto.jp/>

京都国際映画祭

映画もアートもその他もぜんぶ

今年も京都国際映画祭はリアルとオンラインのハイブリッド型映画祭！10日(月)からはオンラインで映画やアートの動画配信、さらに15日(土)、16日(日)の2日間は、よしもと祇園花月、ヒューリックホール京都等での映画上映や舞台挨拶やクロージングイベントが開催されます。詳しくは「京都国際映画祭」オフィシャルホームページをご確認ください。

アートプログラム：10月14日(金)先行、15日(土)、16日(日) 10:00-18:00(最終日は17:30まで)

京都市京セラ美術館 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町124

文化庁移転記念事業 主催：京都国際映画祭実行委員会 運営：株式会社きょうのよしもと 支援：京都市



第9回クリエイターズ・ファクトリー  
『WORKSHOP -プランニングから展覧会へ-』

参加アーティスト

画家・新井真充子 過去参加回：第5回・第6回・第7回



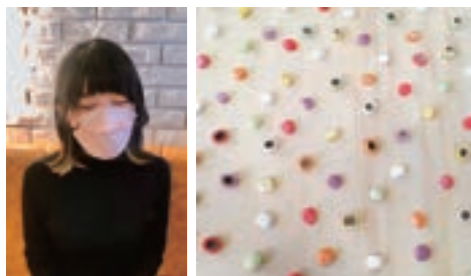
「溢れる」(第7回作品)

井阪郁 過去参加回：第6回



「Panda」(第6回作品)

彫刻家・近藤南 過去参加回：第3回



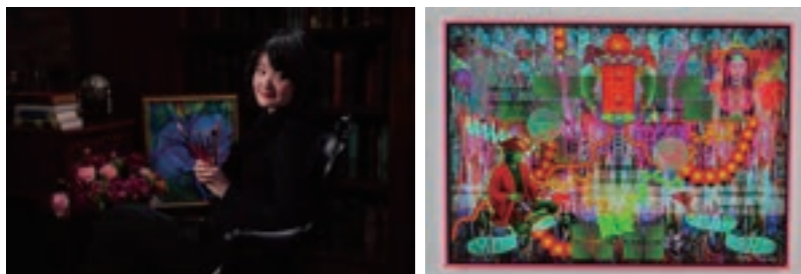
「不意打ち-drop-」(第3回作品)

ヨリコ 過去参加回：第6回



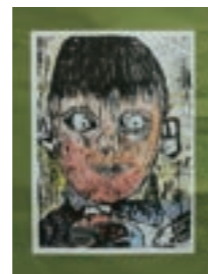
「笑いの力」(第6回作品)

美術家・渡邊帆南美 過去参加回：第7回・第8回



「幸福音頭」(第8回作品)

木村舞樹  
過去参加回：第2回  
(子ども部門優秀賞受賞)

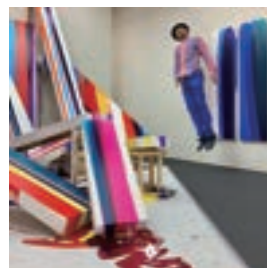


「彫刻刀をもつ友達」  
(第2回子ども部門優秀賞作品)

現代美術サークル・EXCALIBUR 過去参加回：第4回・第7回 (両年優秀賞受賞)



「この波は、あの波と繋がっている。」(第4回優秀賞作品) 「国民的再生図」(第7回優秀賞作品)



講師  
**中島麦(なかじま むぎ) nakajima mugi**  
美術家  
長野県生まれ 大阪育ち 大阪拠点。  
京都市立芸術大学美術学部油画専攻 卒業  
抽象絵画を制作する事を中心に、そこから拡張する  
出来事を取り込みながら活動中。  
個展、企画展、アートプロジェクト、アートフェア、  
企業コラボレーションやワークショップ等多数実施。



スーパーバイザー  
**おかけんた**

京都国際映画祭アートプランナー

# CREATORS FACTORY

## 京都国際映画祭2022 アートプログラム

KAORUKO 作品展示

10.14(金)-16(日) よしもと祇園花月

NYを拠点に活動している現代アーティストKAORUKOが徳島県吉野川市のアワガミ・アーティスト・イン・レジデンス 2020で制作したアワガミプリント作品を展示します。



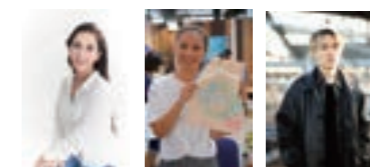
Satoly・荻野綱久 作品展示

10.14(金)-16(日) ヒューリックホール京都

アーティストとして活動する Satoly、荻野綱久のアート作品を展示いたします。Satolyの触って楽しめる作品や、荻野綱久の迫力ある作品をお楽しみください。

また、京都国際映画祭2022 アンバサダーのサヘル・ローズと、Satoly、荻野綱久によるトークコンテンツ『サヘル・ローズ×Satoly×荻野綱久 アートシンポジウム』をオンラインにて配信。サヘル・ローズが2人のアーティスト活動や作品を通じ、それぞれの人物像やアートを深掘りしていきます。

配信期間：10月10日(月・祝)10:00～  
配信場所：京都国際映画祭2022公式HP内



サヘル・ローズ氏 Satoly氏 荻野綱久氏

はまぐちさくらこ&キシモトマイの  
段ボールでつくる!描く!わらう!  
ライブペインティング

10.15(土) イオンモールKYOTO 1階センターコート

10.16(日) rako (五条モール内102号室)

開催時間：各日13:00～15:00

2つの会場にて即興の参加型ライブアクションアートを行います。



はまぐちさくらこ氏 キシモトマイ氏

京都大学防災研究所アートイノベーション  
(凸版印刷)・オープンハウス

10.15(土) 京都大学防災研究所アートイノベーション  
(凸版印刷)産学共同研究部門

開催時間：14:00～16:00  
予約制：30名(申込みはHPより)

京都大学防災研究所アートイノベーション土佐尚子教授と京都国際映画祭実行委員長中村伊知哉によるトークショーと、京大生による Sound of Ikebana ファッションショーを開催。



## 連携プログラム

HiroGeTai 作品展

10.2(日)-31(月) ハンケイ5m

開催時間：平日 10:00～15:00 / 日曜 10:00～18:00

定休日：火・木・土曜

イベント：14日(金) 11:00～佐藤純子「ポーチに描く」+茶道体験  
(有料) 16日(日) 11:00～12:00「たいぞうenocoの塗り絵」+茶道体験  
30日(日) 14:00～佐藤純子「ポーチに描く」+茶道体験

平野早依子壁画特別展 - MIRACLES -

10.14(金)-18(火) 芦屋画廊KYOTO

開催時間：11:00～23:00 ※最終日は17:00まで

■路地裏の舞台によこそ2022 けいはんさんじょうろじのうら 協力：KYOTO EXPERIMENT 2022 フリンジ「More Experiments」

料金：投げ銭

アートひかり『鳩は服のブランドを見ない』

10.15(土)-16(日) ことばを食べるカフェみずらみ

開演：各日①13:00～ ②16:00～ ③19:00～  
※開場は各開演30分前

劇の虫『超大作(仮)』

10.15(土)-16(日) HOSTEL NINIROOM (屋上)

開演：15日(土) ①14:00～  
16日(日) ②12:00～ ③14:00～  
※開場は各開演20分前

芝居maker Gooooo To J『「田中」と読まない「田中」』

10.15(土)-16(日) gallery metabo

開演：15日(土) 18:00～  
16日(日) 13:00～、16:00～  
※開場は各開演15分前

羊とドラコ『サッシリパー・バッドエンディング』

10.15(土)-16(日) 多次元ギャラリー キョロキョロ

開演：各日①14:00～ ②17:00～  
※開場は各開演20分前

LOS HOCOS (ロスホコス) 『楚々』

10.16(日) Gallery Take two

開演：①15:00～ ②17:30～  
※開場は各開演15分前

市川まや×廣明輝一『牧神の午後、他』

10.15(土) COCOTO by COCO Gallery

開演：19:00～ ※開場は各開演30分前  
※観劇にはエリック・ボテロ写真展のエントランス料1000円(ワンドリンク付き)が必要です。

イベント予約、会場などの詳細は、<https://kiff.kyoto.jp/art/> をご覧ください。  
「まるむし商店 磯部公彦のSDGsクレイアニメ劇場」「SHINYA AYAMA『fabryka 1976』」「能勢伊勢雄トーク『ユートピアなのか ディストピアなのか』」などのオンライン配信映像もお楽しみ頂けます。

※プログラムの内容は、変更になる場合がございますのでご了承ください。